

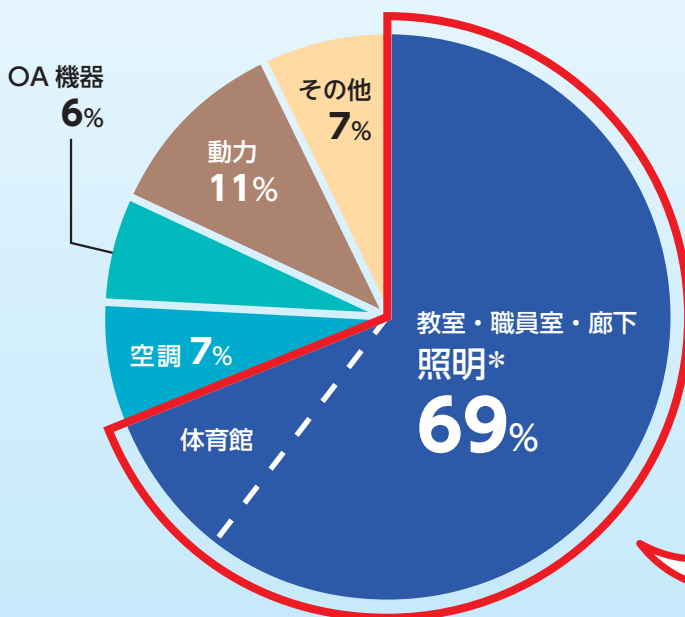
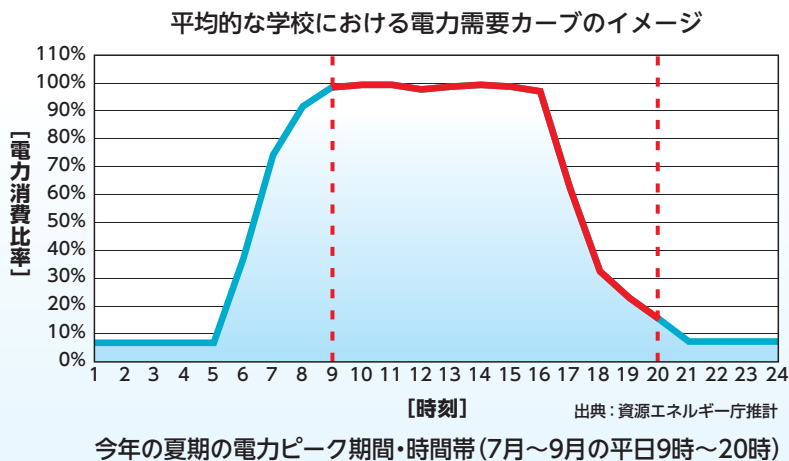
学校

の場合

1日の電気の使われ方 (夏期のピーク日)

平均的な学校においては、**昼間(9時～17時)に高い電力消費が続きます。**

夜間の消費電力は昼間に比べ**10%程度**になります。



電力消費の内訳

(夏期就学日のピーク時：14時前後)

夏期の就学日におけるピーク時は、照明が約**69%**を占めています。

小口需要家(小、中、高校)においては、教室部分に空調を設置していない場合が多いため、照明の比率が高くなっています。ただし、空調を設置している学校については空調の比率が高くなることに留意が必要です。

*照明の比率は、体育館：教室・職員室・廊下=1：6となっています。

照明で約**69%**

出典：資源エネルギー庁推計

平均的な学校の夏期就学日ピーク時の用途別電力消費比率

※夏休み期間は、教室と体育館の照明比率が概ね逆転します。

学校の節電対策は、ピーク時間帯(平日9時～20時)における**照明**の電力使用を見直すことが非常に効果的です。